



薬の副作用では、インフルエンザの治療薬「タミフル」を飲んだ幼児が、異常行動を起こす例があるとして話題になりました。副作用を利用することもあり、美容整形分野では緑内障を治療する点眼薬でまつげを伸ばすといった例もあります。

薬剤師による副作用の説明は聞き流すのではなく、しっかりと理解してほしいと思います。副作用が起きた際の適切な対処

⑤7 副作用(薬剤科)

につながります。

慢性疾患で長く薬と付き合わなければいけない場合などは、薬剤師からの説明だけでなく、薬剤メーカーが発行している無料の冊子で学ぶのも手です。

調剤薬局のほか、中日病院の薬局カウンターにも、さまざまな冊子が置いてあり、薬や病気の知識を得るのに役立ちます。何種類かもらってき

て、自分に合ったものを取り捨選択し、基本書のよ

うにしてもいいでしょう

各メーカーも力を入れており、整形外科の分野では、肩の痛みに効く体

操作や保温法を図解したり

フレットがあるほか、

料理レシピ集はすぐなく

糖尿病では患者向けの料理レシピ集もあります。

荒川敏洋薬剤科長・談

説明しっかりと理解して



薬剤メーカーが発行する冊子
＝名古屋市中区の中日病院で

 中日病院 名古屋市中
区丸の内3の12の3。☎
中日病院＝052(961)2491